

2 YNSPMA-Z1C2

問A (4)

要復習

史料1行目「鳥羽院ウセサセ頼子後」に注目する。
史料は鳥羽上皇の死を契機に起った保元の乱
について言及している。

問B (✓)

問C (天 武)

天皇までつけて答える。

問D (興)

発展

『宋書』倭国伝によると、興は済の世子として遣使し、
安東将軍に任ぜられるが、またなく死せし、弟の武が王に
なったという。

問E (3)

『日本三代実録』は901年の成立。

(5)

問F (1)

1の為義は、保元の乱で崇徳上皇らに加わって戦った人物である。
史料中の「貞任」とは前九年の役の安倍貞任のことなので、これを
平定した人物を答える。

問G (4)

問H (2)

<合格への一手>

史料の読み取りについて、まだできていない部分があるようである。
今回の問題では、史料中の人物を特定し、その人物に対す
る個々の事件の内容が把握できたかがポイントである。
解答解説の「解法」を確認して、史料問題の解き方を見直し
ておきましょう。